

令和8年度 第1回長野市文化芸術振興審議会 会議録（概要）

日 時 令和8年7月2日（木） 午後2時から3時30分まで

場 所 長野市役所第一庁舎7階 第一・第二委員会室

出席者 委 員：齊藤会長、早川職務代理、多田井委員、樋口委員、樽田委員
内山委員、町田委員、三ツ木委員、酒井委員、渡邊委員、星野委員（11名）
（欠席：藤倉委員）

事務局：（観光文化部）石坂部長
（観光文化部文化芸術課）倉島課長、山岸主幹、小池補佐、傳田補佐
（観光文化部文化財課）大林補佐
（文化芸術振興財団）池田事務局長

資 料

- 資料1 第二次長野市文化芸術振興計画 指標推移 令和8年度版
- 資料2 第二次長野市文化芸術振興計画
令和7年度実施状況及び令和8年度事業計画
- 資料3－1 令和8年度 長野市文化芸術振興事業の概要
- 資料3－2 令和8年度 長野市芸術文化振興基金活用事業の概要
- 資料4 一般財団法人長野市文化芸術振興財団 令和7年度事業報告書
- 資料5 令和8年度 一般財団法人長野市文化芸術振興財団 事業計画書
- 資料6 第二次長野市文化芸術振興計画の改定について

次 第

- 1 開会
- 2 観光文化部長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 議事

第二次長野市文化芸術振興計画及び文化芸術課事業について（報告）

- (1) 第二次長野市文化芸術振興計画 指標推移 令和8年度版
- (2) 第二次長野市文化芸術振興計画
令和7年度実施状況及び令和8年度事業計画
- (3) 令和8年度 長野市文化芸術振興事業の概要
- (4) 令和8年度 長野市芸術文化振興基金活用事業の概要
- (5) 一般財団法人長野市文化芸術振興財団 令和7年度事業報告書

(6) 令和 8 年度 一般財団法人長野市文化芸術振興財団 事業計画書
第二次長野市文化芸術振興計画の改定について

5 その他

6 閉会

会議録（概要）

（事務局） 議事について一括説明

（委 員）

長野県教育委員会の部活動地域展開にも関わる中で、私は子どもの才能を育むこと、ひいては人材を育成することを重視したいと考えている。

人材、とは、「人財」とも言い換えられるが、こういった無形資産を次代につなげていくことが、とても大事なことだと思う。

このような観点から資料を拝見すると、ハートフルコンサートとジュニア合唱団の事例が特に深く関連すると思う。ジュニア合唱団の立ち上げ時、最終的に 99 人まで人数を絞り込んだが、当時市内では部活動が活発に行われていたにもかかわらず、当初、160 人もの応募があった。このことは、子どもたちが活動の場を強く求めていることを示すものであり、市としてまだまだ取り組むべきことや、果たすべき役割が多くあると感じている。

一点、市にお願いしたいのは、アンケート調査などを通じた現場の声を何よりも重視していただきたいという点である。市の職員が全てのイベントに赴き、参加者や活動者から直接アンケートを収集することは現実的に困難だと思うが、例えば運営主体や実施主体の方々に協力を依頼し、その結果をじっくりと掘り下げ、最終的に、その本質を明らかにすることで、市として真に取り組むべきことが見えてくると感じている。これは、特定のイベントに限らず、市が実施するすべての事業に共通していると思う。

全てのイベントで現場の意見を直接聞くことは難しいと思うが、運営主体や実施主体の方々にご協力いただき、現場の意見をよく調査することが、今後の市政運営において大事ではないかと感じている。

以上